

一般社団法人 薬学教育評価機構

< 2020 年度 >

事業報告書・決算報告書・監査報告書

一般社団法人 薬学教育評価機構
2020 年度事業報告
(2020 年 4 月 1 日～2021 年 3 月 31 日)

一般社団法人薬学教育評価機構は、我が国における薬学教育機関の教育の質を保証するために、薬学教育プログラムの公正かつ適正な評価等を行い、教育研究活動の充実・向上を図ることを通して、国民の保健医療、保健衛生、ならびに福祉に貢献することを目的として、平成 20 年 12 月に設立された。

当法人は、これらの目的を達成するため、理事会のもとに、総合評価評議会、運営委員会、自己点検・評価委員会ならびに関連委員会、事務局等を設置し、薬学教育プログラムの評価ならびに関連する事業を行うこととしている。

2019 年度までに対象となる全ての 6 年制薬学部（全 74 学部）の第 1 期評価を実施し、2020 年度は第 2 期評価の初年度と位置付けてきたが、世界的な COVID-19 感染拡大に配慮し、第 2 期評価を 1 年遅らせて実施することとなった。

以下に 2020 年度に行なった法人管理運営ならびに事業活動について、概要を示す。

<管理・運営関連>

1. 社員総会

2020 年度定時社員総会の開催

日時 2020 年 6 月 25 日（木）10:00 - 11:30

※開催方法：オンライン説明会ならびに議決権行使書で実施した。

（COVID-19 感染拡大防止のための措置）

2. 理事会

定款に準じ、3 回の通常理事会のほか、臨時理事会を開催した。

2020 年度は、機構の自己点検・評価委員会から報告された、自己点検・評価報告書の内容から、第 2 期における機構の財政悪化の予測に基づいて、支出削減策を可能なことから実施してきた。2020 年度以降の第 2 期の薬学教育評価ハンドブックの印刷体の作成中止・ダウンロード化、第 2 期の評価結果報告書の社員への印刷・配付の中止を決定したほか、評価実施員養成のための研修会の開催方法をオンラインに変更して実施するなど、支出の削減に努めた。なお、COVID-19 の感染拡大への対応というだけでなく、財政状況の改善を目的として、機構の会議は、原則としてオンライン会議で行うことを決めた。この結果として、2020 年 3 月に策定した予算案を、2020 年 6 月に予算額を削減修正し（第 1 回理事会）、社員総会に上程した。

また、機構の組織、規則の整備を進めた（第 4 回・第 5 回理事会）。

[開催実績]

第1回（通常、オンライン）／2020年6月9日

- ・ 2019年度事業報告案、決算報告案、および監査報告
- ・ 2020年度事業計画（修正案）及び収支予算（修正案）について
- ・ 2020年度一般社団法人薬学教育評価機構定時社員総会の実施方法について
- ・ 定款の改定について
- ・ 監事の交代人事について
- ・ 定時社員総会議案について
- ・ 新規入会について（国際医療福祉大学・福岡薬学部）

第2回（臨時、メール会議）／2020年7月13日

- ・ 総合評価評議員の選任（交代）について

第3回（臨時、メール会議）／2020年8月14日

- ・ 規則の改定について（会員規則、役員規則、理事会運営規則ほか）
- ・ 新規入会について（岐阜医療科学大学）

第4回（通常、オンライン）／2020年12月7日

- ・ 次期役員を選任に関する規則案について
- ・ 薬学教育評価機構関係者への謝金に関する規則（案）について
- ・ 育児休業及び介護休業等に関する規則（案）について
- ・ 機構のホームページの更新について
- ・ 評価事業の体制検討のためのワーキンググループの設置について ほか

第5回（通常、オンライン）／2021年3月4日

- ・ 2021年度事業計画（案）及び予算（案）について
- ・ 役員を選任に関する規則案等について（継続）
- ・ 自己点検・評価委員会規則の改定と次期委員について
- ・ 新設校の第三者評価受審時期および「自己評価2.1」の実施について
- ・ 第2期第三者評価受審時期の変更の可否について
- ・ 新規入会の申請について（和歌山県立医科大学）

3. 運営委員会関連

運営委員会（すべてオンライン）を10回開催し、主に理事会での審議事項の整理と規則の整備を行った。

（総務）

- ① 役員改選に向けて役員規則の改定案および役員選任規則案等を策定し、理事会に上程
- ② 第2期における広報活動のあり方の再検討、2021年度の広報関係の計画として、次年度に機構のパンフレット作成計画

(財務)

- ① 財政状況の改善のため、また、COVID-19 対応として、機構の会議は原則としてすべてオンライン会議で行うことを決定、社員総会前に修正予算案を策定し、2020年度予算に反映
- ② 2021 年度の予算案及び事業計画案を策定し、理事会に上程

(事業)

- ① 第1期評価事業に対する自己点検・評価(平成30年度から継続)の結果に基づき、大学とのコミュニケーションをより良くした評価事業を実施するため、評価事業を支援する事務局の体制ならびに、管理運営体制の見直しと効率化を検討することとし、ワーキンググループ会議を設置

[開催実績]

第1回／2020年5月7日

- ・ 2019年度事業報告書(素案)について
- ・ 事業計画案ならびに予算案について
- ・ 運営委員会の構成変更について
- ・ 監事の交代人事について
- ・ 機構事務局の体制について ほか

第2回／2020年5月20日

- ・ 2019年度事業報告(案)及び決算報告
- ・ 2020年度事業計画(修正案)及び予算(修正案)について
- ・ 社員総会の実施方法について
- ・ 監事の交代人事について
- ・ 第1回理事会議事次第(案)
- ・ 規則の改定について

第3回／2020年7月30日

- ・ 理事会運営規則等の改定について
- ・ 事務局内サーバーへの外部からのアクセスの是非について(在宅業務への対応)
- ・ 機構HP内の「薬学教育評価の結果と公表」の検索機能付与について
- ・ 機構紹介用パンフレットについて

第4回／2020年9月1日

- ・ 機構の広報のあり方について
- ・ 機構紹介用パンフレットの作成について
- ・ 育児休業および介護休業等に関する規則(新規)の策定について
- ・ 次回の役員の選任の方法について ほか

第5回／2020年10月12日

- ・ 国際医療福祉大学からの異議申立について
- ・ 新規加入校の第三者評価受審の時期について
- ・ 評価事業に関する事務局の人員体制について
- ・ 次期役員の選任について
- ・ 広報について
- ・ 薬学教育評価機構関係者への謝金に関する規則（案）について ほか

第6回／2020年11月17日

- ・ 次期役員の選任に関する規則案について
- ・ 薬学教育評価機構関係者への謝金に関する規則（案）について
- ・ 育児休業及び介護休業等に関する規則（案）について
- ・ 機構のHPの更新について

第7回／2021年12月15日

- ・ 次期役員の選任に関する規則案について
- ・ 異議審査結果のHPへの公表に関して
- ・ 自己点検・評価委員会の報告書に基づく理事会としての対応について
- ・ 2021年度事業計画（案）及び予算（案）について ほか

第8回／2021年1月26日

- ・ 自己点検・評価委員会規則の改定と次期委員について
- ・ 新設校の第三者評価受審時期について
- ・ 次期役員の選任に関する規則案について
- ・ 2021年度事業計画（案）及び予算（案）について ほか

第9回／2021年2月10日

- ・ 自己点検・評価委員会規則の改定と次期委員について（継続）
- ・ 新設校の第三者評価受審時期および「自己評価21」の実施について（継続）
- ・ 2021年度事業計画（案）及び予算（案）について
- ・ 2020年度第4回理事会議事次第（案）について
- ・ 次期役員の選任に関する規程案について（継続審議）

第10回／2021年3月18日

- ・ 次期役員候補について
- ・ 役員の選任に関する規則案について

第1回評価事業に継続性を持たせるための人的配置の在り方についてのワーキンググループ／2021年3月5日

4. 自己点検・評価委員会

第1期7年間の自己点検・評価報告書を策定し、第4回理事会に報告した（2020年12月7日）。また、自己点検・評価報告書は、社員および関係機関に電磁ファイルを送付し

た。

第1回（オンライン）／2020年11月17日

- ・ 自己点検・評価報告書（案）について
- ・ 今後の機構の自己点検・評価について

5. 新規開設校の入会

新たに次の3校の入会が承認された。（社員総数80）

国際医療福祉大学・福岡薬学部（2020年度入会）、岐阜医療科学大学（2020年度入会）、和歌山県立医科大学（2021年度入会）

<評価事業関連>

2019年度から開始予定であった第2期基準に基づく第三者評価に関しては、社員である大学が COVID-19 の感染拡大防止対応を行うことに配慮して、1年延期し、延期による対応を行った。ただし、第1期の評価における、異議審査、評価継続となった大学の審査、ならびに、評価機構の指摘事項に対する改善報告が提出された大学については、審査を実施した。

また、機構が実施する第三者評価の目的の一つである、受審大学の教育プログラムの改善に資する評価となることを重視して、自己点検・評価のために実施した社員等に対するアンケート結果も参考に改善を目指した。すなわち、第2期の実施に関して、評価の実施方法について周知をはかり、大学とのコミュニケーションをこれまでよりも重視した評価を行うことが評価委員会において検討・決定され、第2期評価方法の改善に取り組むこととし、評価委員会主導により、第2期第三者評価に関する大学説明会の開催、評価者研修会の開催、評価実施員への説明会開催など、オンライン型で実施した。

1. 「評価審査」の実施（総合評価評議会、評価委員会、基準・要綱検討委員会）

1) 「本評価」

コロナ禍で審査を1年延期したため、当該年度の審査はなし。

2) 「再評価」

対象／姫路獨協大学（2016（平成28）年度に本評価受審、評価継続）

（オンライン会議、WEBメール会議、ならびに現地調査で実施）

3) 「提言に対する改善報告書」の審査

対象／大阪医科薬科大学（旧 大阪薬科大学）、金沢大学、慶應義塾大学、

神戸学院大学、神戸薬科大学、静岡県立大学、新潟薬科大学、星薬科大学、

北海道医療大学、武庫川女子大学、姫路獨協大学（平成28年度に本評価受審）

（オンライン会議ならびにWEBメール会議で実施）

- 4) 「但し書きに対する改善報告書」の審査
北里大学、金城学院大学、北海道大学（2018（平成30）年度本評価受審）
（オンライン会議ならびにWEBメール会議で実施）
- 5) 「異議申立」に対する審査
対象／国際医療福祉大学
異議審査委員会を設置し、オンライン会議ならびにWEBメール会議で審査を実施

[開催実績]

1) 総合評価評議会

第1回（メール会議）／2020年4月13日

- ・ 2020年度の評価申請の受託および評価委員会への委嘱について
- ・ 異議審査委員会の設置及び委員（6名）の選任について

第2回（メール会議）／2020年5月12日

- ・ 2020年度及び2021年以降の評価事業の変更等について

第3回（オンライン会議）／2020年7月6日

- ・ 「『I. 総合判定の結果』の但し書きに対する改善報告についての審議結果」について

第4回（メール会議）／2020年9月28日

- ・ 国際医療福祉大学からの異議申立てについて
異議審査結果および大学への通知について

第5回（メール会議）／2021年1月22日

- ・ 「『IV. 大学への提言』に対する改善報告についての審議結果（委員会案）」について
- ・ 新規入会大学の第三者評価受審時期等について
- ・ 評価委員の増員（追加）について

第6回（オンライン）／2021年2月16日

- ・ 2020年度受審大学「再評価報告書」の作成
- ・ 「『IV. 大学への提言』に対する改善報告についての審議結果（委員会案）」について：姫路獨協大学

2) 評価委員会

第1回（オンライン）／2020年6月2日

- ・ 2020年度の評価受託について
- ・ 再評価チームの主査・副査について
- ・ 「『I 総合判定』の結果の但し書きに対する改善報告書」について
- ・ 第2期評価における要点について

第2回（オンライン）／2020年9月25日・30日

- ・平成28年度受審大学からの「IV. 大学への提言」に対する改善報告について

第3回（オンライン）／2020年11月25日

- ・再評価大学 姫路獨協大学の「再評価チーム報告書」について
- ・再評価大学 姫路獨協大学の「IV. 大学への提言」に対する改善報告について
- ・「大学への提言」に対する改善報告についての審議結果について／大学からの意見

第4回（オンライン）／2020年12月23日

- ・再評価大学 姫路獨協大学の「再評価報告書（評価委員会案）」について
- ・再評価大学 姫路獨協大学の「IV. 大学への提言」に対する改善報告についての審議結果（評価委員会案）」について
- ・2020年度 第3回評価委員会議事録（案）について
- ・来年度の評価実施員について
- ・新設校の第三者評価受審時期について ほか

第5回（オンライン）／2020年2月5日

- ・「再評価報告書原案（姫路獨協大学）」の作成

3) 基準・要綱検討委員会

第1回（メール会議）／2020年4月27日

- ・基準・要綱検討委員会の役員（正副委員長）の選任について

4) 異議審査委員会

第1回（オンライン）／2020年5月29日

- ・異議審査委員会の役割と方針の確認および審査スケジュールについて

第2回（オンライン）／2020年7月1日

- ・異議申立内容の確認と素案の作成

第3回（オンライン）／2020年8月7日

- ・異議審査報告書素案に基づく報告書案の作成

第4回（メール会議）／2020年9月15日

- ・異議審査報告書案の確認と最終修正による異議審査報告書の決定

2. 第2期評価の実施に向けた取組み（評価委員会）

1) 評価者研修会の開催

評価実施員の養成と評価基準の周知徹底を目的とする研修会を下記日程で開催し、27名の評価実施員候補者を養成した。

日程：2021（令和3）年1月9日（土）・11日（月）

受講者は、機構アドバイザー山田勉氏および評価委員会委員長平田収正氏作成の講演ビデオをWEBで視聴後に課題レポートを作成、その後上記日程でSGDを中心としたオンライン研修会を開催した。

2) 第2期第三者評価に関する大学説明会の開催

2020年3月に開催を企画した社員(大学・団体)を対象とする第2期評価に関する説明会がコロナ禍により中止となったため、2021年3月にオンライン形式に変更して開催した。

日程：2021年3月19日(金) 14:00～15:30

(WEBによる資料の事前視聴とオンライン会議による質疑応答)

3. 第三者評価実施のための関係者への説明会の開催(評価委員会)

1) 評価実施員への説明会開催(2021年3月23日)

2021年度に評価を実施する評価実施員(17名)を対象に、オンラインで説明会を実施した。今回は第2期評価の初年度にあたるため、第2期評価の留意点の質疑応答を中心に行った。

4. 認定期間の変更によるに認定証の再発行

コロナ禍による評価事業の1年延期に伴い、認定期間を1年延長した認定証を再発行した。

5. 「薬学教育(6年制)評価」結果報告書の作成

2019(令和元)年度「薬学教育(6年制)評価」結果報告書を作成し、冊子体を関係各位に送付した(400部)。なお、第2期以降は評価結果報告書の冊子体は印刷・配付せず、電磁ファイルの配付にとどめるため、冊子体での配布は今回が最後になる。

6. 薬学教育評価ハンドブックの改訂(評価委員会)

2019年度版の使用実績に基づき、2021年度版(2020年度版はコロナによる本評価の延期により欠版)を作成し、ホームページにPDF版を掲載した。

以上

※※※※※※※※※※※※※※※※※※

決算報告書

※※※※※※※※※※※※※※※※※※

第 13 期

自 2020年 4月 1日

至 2021年 3月31日

一般社団法人薬学教育評価機構

貸借対照表

2021年 3月31日現在

一般会計

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預入金	71,369,612	65,699,644	5,669,968
未収入金	581,200	44,731	536,469
貯蔵品	1,567,984	1,230,774	337,210
立替金	29,609	707	28,902
前払費用	711,480	711,480	0
流動資産合計	74,259,885	67,687,336	6,572,549
2. 固定資産			
建物	55,749	80,424	△ 24,675
器具	262,778	336,391	△ 73,613
ソフトウェア	3,854,400	82,377	3,772,023
敷金	468,930	618,930	△ 150,000
固定資産合計	4,641,857	1,118,122	3,523,735
資産合計	78,901,742	68,805,458	10,096,284
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払り金	1,569,589	920,343	649,246
預り金	304,238	407,498	△ 103,260
未払法人税等	70,000	70,000	0
未払消費税等	0	451,900	△ 451,900
流動負債合計	1,943,827	1,849,741	94,086
2. 固定負債			
退職給付引当金	5,929,679	4,919,118	1,010,561
固定負債合計	5,929,679	4,919,118	1,010,561
負債合計	7,873,506	6,768,859	1,104,647
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産	71,028,236	62,036,599	8,991,637
正味財産合計	71,028,236	62,036,599	8,991,637
負債及び正味財産合計	78,901,742	68,805,458	10,096,284

正味財産増減計算書

2020年 4月 1日から2021年 3月31日まで

一般会計

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
入 会 金	[1,800,000]	[]	[1,800,000]
会 費 収 入	[64,100,000]	[62,500,000]	[1,600,000]
事 業 収 益	[1,320,000]	[43,416,000]	[△ 42,096,000]
雑 収 益	[420,063]	[3,010]	[417,053]
受 取 利 息 入	3,018	3,010	8
雑 収 入	417,045	0	417,045
経常収益計	67,640,063	105,919,010	△ 38,278,947
(2) 経常費用			
事 業 費	[29,284,565]	[75,920,060]	[△ 46,635,495]
人 件 費	(18,478,854)	(25,263,408)	(△ 6,784,554)
給 与 手 当	15,293,085	21,439,239	△ 6,146,154
法 定 福 利 生 費	2,272,096	2,515,966	△ 243,870
福 利 厚 生 費	33,000	64,800	△ 31,800
旅 費 交 通 費	341,801	473,515	△ 131,714
退 職 金 及 び 退 職 給 付 引 当 金 繰 入	538,872	769,888	△ 231,016
評 価 者 研 修 関 連 費	(257,801)	(2,636,660)	(△ 2,378,859)
研 修 会 開 催 費	1,650	1,377,240	△ 1,375,590
研 修 会 謝 金 ・ 交 通 費	256,151	1,259,420	△ 1,003,269
本 評 価 関 連 費	(9,214,232)	(42,428,106)	(△ 33,213,874)
特 別 研 究 員 謝 金	2,505,825	6,013,980	△ 3,508,155
特 別 研 究 員 交 通 費	124,400	1,245,964	△ 1,121,564
評 価 者 旅 費 交 通 費	3,329,961	11,593,595	△ 8,263,634
評 価 者 旅 費 交 通 費	243,756	16,795,369	△ 16,551,613
会 議 費	9,750	3,225,330	△ 3,215,580
評 価 報 告 書 作 成 費	1,882,390	1,732,556	149,834
シ ス テ ム 管 理 費	1,118,150	1,821,312	△ 703,162
事 務 費	(1,333,678)	(5,591,886)	(△ 4,258,208)
賃 借 料	167,656	3,791,892	△ 3,624,236
水 道 光 熱 費	5,446	117,789	△ 112,343
印 刷 費	17,256	563,497	△ 546,241
手 続 料	116,820	85,808	31,012
租 税 公 課 費	62,900	1,032,900	△ 970,000
減 価 償 却 費	963,600	0	963,600
管 理 費	[29,363,861]	[31,686,080]	[△ 2,322,219]
人 件 費	(15,170,998)	(17,629,472)	(△ 2,458,474)
給 与 手 当	12,690,540	13,932,030	△ 1,241,490
法 定 福 利 生 費	1,555,350	2,517,151	△ 961,801
福 利 厚 生 費	49,500	64,800	△ 15,300
旅 費 交 通 費	403,919	612,607	△ 208,688
退 職 金 及 び 退 職 給 付 引 当 金 繰 入	471,689	502,884	△ 31,195
委 員 会 関 連 費	(173,210)	(2,539,081)	(△ 2,365,871)
旅 費 交 通 費	49,520	2,107,480	△ 2,057,960
委 員 謝 金	111,370	167,055	△ 55,685
会 議 費	12,320	264,546	△ 252,226
広 報 関 連 費	(446,500)	(706,515)	(△ 260,015)
シ ス テ ム 管 理 費	440,000	462,240	△ 22,240
ハ ン ド ブ ッ ク 作 成 費	0	171,225	△ 171,225
広 報 費	6,500	73,050	△ 66,550
事 務 費	(13,573,153)	(10,811,012)	(△ 2,762,141)
賃 借 料	8,370,104	4,992,246	3,377,858
水 道 光 熱 費	271,884	169,563	102,321
通 信 費	837,593	831,522	6,071
印 刷 費	861,499	811,190	50,309
消 耗 品 費	590,502	1,053,262	△ 462,760
保 険 料	54,950	281,780	△ 226,830

科 目	当年度	前年度	増 減
渉 外 費	0	26,446	△ 26,446
手 数 料	217,523	443,576	△ 226,053
租 税 公 課	10,912	44,860	△ 33,948
謝 金	2,067,027	1,837,950	229,077
新 開 函 書 費	40,494	40,494	0
減 価 償 却 費	180,664	208,123	△ 27,459
雑 費	1	0	1
法人税、住民税及び事業税	70,000	70,000	0
経常費用計	58,648,426	107,606,140	△ 48,957,714
評価損益等調整前当期計上増減額	8,991,637	△ 1,687,130	10,678,767
損益評価等計	0	0	0
当期経常増減額	8,991,637	△ 1,687,130	10,678,767
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	8,991,637	△ 1,687,130	10,678,767
当期一般正味財産増減額	8,991,637	△ 1,687,130	10,678,767
一般正味財産期首残高	62,036,599	63,723,729	△ 1,687,130
一般正味財産期末残高	71,028,236	62,036,599	8,991,637
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	71,028,236	62,036,599	8,991,637

予算対比正味財産増減計算書

2020年 4月 1日から2021年 3月31日まで

一般会計

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差 異
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
入 会 事 雑	[0]	[1,800,000]	[△ 1,800,000]
会 費 業 業 業 業	[62,500,000]	[64,100,000]	[△ 1,600,000]
事 業 業 業 業	[1,320,000]	[1,320,000]	[0]
雑 業 業 業 業	[0]	[420,063]	[△ 420,063]
受 取 利 息 入	0	3,018	△ 3,018
雑 業 業 業 業		417,045	△ 417,045
経常収益計	63,820,000	67,640,063	△ 3,820,063
(2) 経常費用			
事 業 費	[33,182,523]	[29,284,565]	[3,897,958]
人 件 費	(22,624,580)	(18,478,854)	(4,145,726)
給 与 手 当	18,689,200	15,293,085	3,396,115
法 定 福 利 生 費	2,776,380	2,272,096	504,284
福 利 厚 生 費	66,000	33,000	33,000
旅 費 交 通 費	500,000	341,801	158,199
退 職 金 及 び 退 職 給 付 引 当 金 繰 入	593,000	538,872	54,128
評 価 者 研 修 会 開 催 費	(263,320)	(257,801)	(5,519)
研 修 会 謝 金 ・ 交 通 費	0	1,650	△ 1,650
研 修 会 謝 金 ・ 交 通 費	263,320	256,151	7,169
本 評 価 者 研 究 員 謝 金 費	(9,038,115)	(9,214,232)	(△ 176,117)
特 別 研 究 員 交 通 費	2,171,715	2,505,825	△ 334,110
特 別 研 究 員 交 通 費	0	124,400	△ 124,400
評 価 者 旅 費 交 通 費	3,400,000	3,329,961	70,039
評 価 者 旅 費 交 通 費	439,000	243,756	195,244
会 議 費	9,000	9,750	△ 750
評 価 報 告 書 作 成 費	2,000,000	1,882,390	117,610
シ ス テ ム 管 理 費	1,018,400	1,118,150	△ 99,750
事 務 費	(1,256,508)	(1,333,678)	(△ 77,170)
賃 借 料	186,408	167,656	18,752
水 道 借 光 熱 費	5,520	5,446	74
印 刷 費	8,400	17,256	△ 8,856
手 数 料	4,080	116,820	△ 112,740
租 税 公 課 費	62,100	62,900	△ 800
減 価 償 却 費	990,000	963,600	26,400
管 理 費	[35,658,990]	[29,363,861]	[6,295,129]
人 件 費	(20,944,240)	(15,170,998)	(5,773,242)
給 与 手 当	17,409,600	12,690,540	4,719,060
法 定 福 利 生 費	2,258,640	1,555,350	703,290
福 利 厚 生 費	66,000	49,500	16,500
旅 費 交 通 費	600,000	403,919	196,081
退 職 金 及 び 退 職 給 付 引 当 金 繰 入	610,000	471,689	138,311
委 員 会 開 催 費	(575,000)	(173,210)	(401,790)
旅 費 交 通 費	15,000	49,520	△ 34,520
委 員 謝 金 費	560,000	111,370	448,630
会 議 費	0	12,320	△ 12,320
広 告 報 告 費	(415,000)	(446,500)	(△ 31,500)
シ ス テ ム 管 理 費	400,000	440,000	△ 40,000
事 務 報 告 費	15,000	6,500	8,500
賃 借 料	(13,724,750)	(13,573,153)	(151,597)
水 道 借 光 熱 費	9,133,980	8,370,104	763,876
通 信 費	270,480	271,884	△ 1,404
印 刷 費	876,000	837,593	38,407
消 耗 品 費	411,600	861,499	△ 449,899
保 険 費	408,000	590,502	△ 182,502
保 険 料	161,000	54,950	106,050

科 目	予算額	決算額	差 異
渉 外 費	10,000	0	10,000
手 数 料	251,360	217,523	33,837
租 税 公 課	70,000	10,912	59,088
謝 金	1,600,000	2,067,027	△ 467,027
新 開 函 書 費	50,000	40,494	9,506
減 価 償 却 費	382,330	180,664	201,666
雑 費	0	1	△ 1
予 備 費	100,000	0	100,000
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	0	70,000	△ 70,000
経常費用計	68,841,513	58,648,426	10,193,087
評価損益等調整前当期計上増減額	△ 5,021,513	8,991,637	△ 14,013,150
損益評価等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 5,021,513	8,991,637	△ 14,013,150
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 5,021,513	8,991,637	△ 14,013,150
当期一般正味財産増減額	△ 5,021,513	8,991,637	△ 14,013,150
一般正味財産期首残高	62,036,599	62,036,599	0
一般正味財産期末残高	57,015,086	71,028,236	△ 14,013,150
II 指定正味財産増減の部			0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	57,015,086	71,028,236	△ 14,013,150

財産目録

2021年 3月31日現在

一般会計

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金	手元保管	運転資金として	536,173
現金 計			536,173
預金	普通預金	三菱UFJ銀行渋谷明治通支店	40,728,016
預金	定期預金	三菱UFJ銀行渋谷明治通支店	30,105,423
預金 計			70,833,439
未収入金		消費税中間納付還付予定額	464,400
未収入金		従業員住民税未徴収額	116,800
未収入金 計			581,200
貯蔵品	@656.00×5冊	平成20年度活動報告書	3,280
貯蔵品	@1,260.00×5冊	平成21年度活動報告書	6,300
貯蔵品	@1,016.93×5冊	平成23年度活動報告書	5,085
貯蔵品	@850.50×6冊	平成24年度活動報告書	5,103
貯蔵品	@1,047.60×4冊	平成25年度薬学教育評価結果報告書	4,190
貯蔵品	@2,268.00×5冊	平成26年度薬学教育評価結果報告書	11,340
貯蔵品	@2,937.60×5冊	平成27年度薬学教育評価結果報告書	14,688
貯蔵品	@2,883.60×80冊	平成28年度薬学教育評価結果報告書	230,688
貯蔵品	@4,343.60×44冊	平成29年度薬学教育評価結果報告書	191,118
貯蔵品	@4,816.80×45冊	平成30年度薬学教育評価結果報告書	216,756
貯蔵品	@5,302.00×85冊	2019年度薬学教育評価結果報告書	450,670
貯蔵品	@110.00×5冊	高校生のための6年制薬学ガイド2011	550
貯蔵品	@110.00×5冊	高校生のための6年制薬学ガイド2012	550
貯蔵品	@110.00×5冊	高校生のための6年制薬学ガイド2013	550
貯蔵品	@110.00×5冊	高校生のための6年制薬学ガイド2014	550
貯蔵品	@110.00×5冊	高校生のための6年制薬学ガイド2015	550
貯蔵品	@120.00×5冊	高校生のための6年制薬学ガイド2016	600
貯蔵品	@120.00×5冊	高校生のための6年制薬学ガイド2017	600
貯蔵品	@120.00×5冊	高校生のための6年制薬学ガイド2018	600
貯蔵品	@120.00×5冊	高校生のための6年制薬学ガイド2019	600
貯蔵品	@130.00×5冊	高校生のための6年制薬学ガイド2020	650
貯蔵品	@140.00×100冊	高校生のための6年制薬学ガイド2021	14,000
貯蔵品	@140.00×100冊	高校生のための6年制薬学ガイド2022	14,000
貯蔵品	@462.00×4冊	自社パンフレット改訂前Ver.	1,848
貯蔵品	@227.25×5冊	自社パンフレット改訂後Ver.	1,136
貯蔵品	@170.29×20冊	自社パンフレット平成28年度改訂後Ver.	3,406
貯蔵品	@1,134.00×5冊	薬学教育評価ハンドブック1刷	5,670
貯蔵品	@910.00×2冊	薬学教育評価ハンドブック2刷	1,820
貯蔵品	@512.66×3冊	薬学教育評価ハンドブック平成25年度版	1,538
貯蔵品	@530.25×4冊	薬学教育評価ハンドブック平成26年度版	2,121
貯蔵品	@556.20×5冊	薬学教育評価ハンドブック平成27年度版	2,781
貯蔵品	@567.00×27冊	薬学教育評価ハンドブック平成28年度版	15,309
貯蔵品	@651.56×140冊	薬学教育評価ハンドブック平成29年度版	91,218
貯蔵品	@558.60×165冊	薬学教育評価ハンドブック平成30年度版	97,119
貯蔵品	@1,710.00×100冊	薬学教育評価ハンドブック2019年度版	171,000
貯蔵品 計			1,567,984
立替金	本社	労働保険立替払	29,609
			29,609
前払費用	本社	事務所4月分賃料	711,480
前払費用 計			711,480
流動資産合計			74,259,885
(固定資産)			
建物付属設備	本社	電気設備工事(回路配線工事)	55,748
建物付属設備	本社	パーティション(可動)	1
建物付属設備 計			55,749
工具器具備品	本社	組込み型耐火庫	139,435
工具器具備品	本社	キャビネット(UFX収納)	123,340
工具器具備品	本社	その他	3
工具器具備品 計			262,778
ソフトウェア	本社	薬学評価管理システムリブレース	3,854,400
ソフトウェア 計			3,854,400
敷金	本社	事務所	468,930
敷金 計			468,930
固定資産合計			4,641,857
資産合計			78,901,742

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動負債)				
未払金			3月開催会議謝金	481,891
未払金			3月分備品購入代	452,587
未払金			3月分社会保険料の事業主負担分	256,066
未払金			3月分派遣料	250,330
未払金			3月分コピー機パフォーマンスチャージ・印刷代	74,088
未払金			3月分電話代	26,889
未払金			3月分電気料金	19,048
未払金			3月分メール便代	8,690
未払金 計				1,569,589
預り金			給与・報酬に対する源泉所得税	179,738
預り金			従業員の住民税	124,500
預り金 計				304,238
未払法人税等				70,000
未払法人税等 計				70,000
流動負債合計				1,943,827
(固定負債)				
退職給付引当金				5,929,679
退職給付引当金 計				5,929,679
固定負債合計				5,929,679
負債合計				7,873,506
正味財産				71,028,236
負債及び正味財産合計				78,901,742

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし

2. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
個別法による原価法を採用しております。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
法人税法の規定に基づく定額法を採用しております。
取得価額30万円未満の資産については、取得時に費用処理しております。
- (3) 引当金の計上基準
退職金の支給に備えるため、退職給付引当金として、当法人の退職手当規則に基づく期末時点の自己都合退職要支給額に相当する金額を計上しております。
- (4) リース取引の処理方法
リース物件の所有権が借主に移転するもの以外のファイナンスリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。
- (5) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は税込方式を採用しております。

3. 会計方針の変更

該当なし

4. 担保に供している資産

該当なし

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物附属設備	1,531,082	1,475,333	55,749
工具器具備品	4,171,923	3,909,145	262,778
ソフトウェア	5,367,180	1,512,780	3,854,400
合 計	11,070,185	6,897,258	4,172,927

6. 保証債務等の偶発債務

該当なし

7. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

8. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

該当なし

9. 関連当事者との取引の内容

該当なし

10. 重要な後発事象

該当なし

11. その他法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産増減の状況を明らかにするために必要な事項

該当なし

以上

監査報告書

2021年5月19日

一般社団法人 薬学教育評価機構

理事長 西島正弘 殿

一般社団法人 薬学教育評価機構

監事 磯部 総一郎 

監事 村瀬 清志 

私たちは2020年4月1日から2021年3月31日までの2020年度における一般社団法人薬学教育評価機構の会計および業務の監査を行い、その結果を報告します。

1. 監査の方法の概要

- (1) 会計監査については、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて計算書類の正確性を検討した。
- (2) 業務監査については、理事会に出席し、理事からの報告を聴取し、関係書類の閲覧などを行い、業務執行の妥当性を検討した。

2. 監査の結果

- (1) 正味財産増減計算書、貸借対照表、財産目録は会計帳簿の記載金額と一致、法人の財政状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 事業報告の内容は、事実に従い、法人の状況を正しく示していると認めます。

以上